

校長名	岡澤 知彦
-----	-------

## 1 昨年度の成果と課題

- 児童相互、児童と教職員や地域の方との安定した人間関係が継続できた。学年を超えた関わりも多くなった。
- 自己肯定感が高まり（前年度比 15 ポイント向上）、様々なことに前向きな姿勢で取り組む子が増えた。
- 人との関わりの範囲が狭く、一步踏み込んだ人間関係の構築ができていない。
- 自身の思いや考えを表現することが苦手である。

## 2 本年度の基本方針（経営の重点）

- 1 「自身を高める」チャレンジ、「仲間と高まる」人間関係づくりを重点とする
  - (1) 授業を中心に「子供が主体となり、皆で伝え合う活動」を重視した誰もが分かりやすい学びを展開する。
  - (2) 自身を見つめ、仲間の良さに目を向け、協働し高め合う児童が主体となる活動を設定する。
  - (3) 「失敗を恐れずやってみること」ができるよう、意図的計画的な教育を設定し、子供を見守り支える。
- 2 地域と共に子供を育てる学校づくりを推進し、豊かな体験を通し児童の可能性を伸ばす。
  - (1) 学校運営協議会を中心に地域の方と子供や教育について協議し、質の高い教育活動を推進する。

## 3 具体的な取組

目 標	具体的な取組	成果目標	評価	成果と課題
みんなで学ぶ楽しさやよさを 実感できる授業を行う	○聴くことを重視した授業づくり ○“つなげる”場を工夫した教師の授業コーディネート	○話をよく聴き、考えを進んで話している。 ○学んでいることが分かる。 (共に児童アンケート 90%)		
目標を持ち、挑戦する学校生活 を習慣化する	○目標設定と具体的な取組を構想する場を定期的に持つ ○皆と協力し取り組む機会を増やし、達成感を味わえるようにする	○目標を持ち、挑戦している (85%) ○みんなと協力している (90%) 共に児童アンケート ○キラッとみつけの枚数 600 枚		
相良中学校の生活につながる 意図的的教育活動を行う	○一貫教育の意味を考え、意図的な指導や支援を行う。	○専門性を磨き、一貫教育についての教育活動を展開した。(教職員アンケート 100%)		
地域とつながる豊かな体験活動 を展開する	○学校運営協議会との連携を強化し、育てたい子供の姿に迫る活動を設定する。	○子供の力が高まる活動が行われている (教職員、委員の評価 90%)		

